

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社米印向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社米印(代表取締役 荘司 久雄、本社:千葉県いすみ市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社米印は、いすみ市にてアジやサバ、キンメダイなどの海産物を干物に加工して、主に県内の食品スーパー向けに販売する水産食品製造業者です。1952年創業の同社が手掛ける干物は、熟練職人の手開きや真空パック加工によって高い鮮度を維持しているほか、秘伝のタレを使用して深みのある味に仕上げしており、消費者から好評を得ています。直売店やECサイトでも商品を展開するなど販売チャネルの多様化を進めており、高品質な水産加工物の提供を通じて、人々の豊かな生活や水産業の発展に貢献しています。また、環境負荷の軽減に向けて、製造工場建屋に自家消費型の太陽光発電設備を導入するなどの取組みを行っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社米印	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	160百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年9月~2023年8月)の二酸化炭素排出量実績487.88(t-CO2)

以上